

第 2 平成 28 年度下半期における 補正予算の状況

補正予算とは、当初予算の調製後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加、減額及びその他の変更を加えるものです。

平成 28 年度下半期においては、12 月と 2 月の定例県議会に補正予算案を提出し、平成 28 年 12 月 19 日、平成 29 年 2 月 27 日にそれぞれ議決されました。

また、議会の議決すべき事件について特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるとき等の理由で、知事が議決事件を処分することを専決処分とありますが、その要件に当たる事件について、平成 28 年 12 月 27 日及び平成 29 年 3 月 29 日に専決処分を行いました。

第2 平成28年度下半期における補正予算の状況

一般会計及び特別会計の各補正における予算規模及び最終予算額は、次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	平成28年度9月 補正後現計予算額	12月 補正額	12月 専決額	2月 補正額	3月 専決額	平成28年度 最終予算額
一般会計	1,339,315	40,961	762	△62,003	財源更正等	1,319,035
特別会計	172,220	542		△3,682		169,079
合計	1,511,535	41,502	762	△65,685		1,488,114

※ 各項目についての計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と合致しない場合があります。

平成28年度の一般会計の最終予算額を、平成27年度最終予算額と比較しますと、5,491億74百万円、71.3%の増額となっています。

なお、補正予算の歳入歳出の詳細は、付表4(56～58ページ)のとおりです。

以下、補正予算の概要について説明します。

1 一般会計

①12月補正予算(40,961百万円)

財源[地方交付税486百万円、分担金及び負担金232百万円、国庫支出金9,570百万円、繰入金2,652百万円、諸収入13,991百万円、県債14,029百万円]

◇補正内容(主なもの)

(1)平成28年熊本地震への対応分 32,320百万円

①被災者の救済、生活支援 5,199百万円

・平成28年熊本地震復興基金交付金 等

②産業復興支援 12,606百万円

・中小企業金融総合支援事業 等

③社会・産業インフラの機能回復 14,418百万円

・私立学校施設災害復旧事業 等

④その他 97百万円

・熊本地震派遣職員受入費 等

(2)平成28年熊本地震復興基金活用分(再掲) 2,709百万円

①県実施分 456百万円

・生活再建住宅支援事業 等

②市町村実施分 2,253百万円

・平成28年熊本地震復興基金交付金

- (3) 国経済対策関係(熊本地震及び地方創生拠点整備交付金を除く) 3, 1 5 2 百万円
- ① 一億総活躍社会の実現の加速 1 百万円
 - ・くまもとの女性活躍促進事業
 - ② 21 世紀型のインフラ整備 2 6 2 百万円
 - ・県営中山間地域総合整備事業費 等
 - ③ 中小企業・小規模事業者及び地方の支援 1 4 百万円
 - ・鉄道軌道輸送対策事業 等
 - ④ 安全・安心、防災対応の強化 2, 8 7 6 百万円
 - ・直轄事業負担金 等
- (4) 地方創生拠点整備交付金関係(港湾整備事業特別会計を含む) 2, 0 9 0 百万円
- ・(新)産業基盤技術高度化事業
 - ・(新)木材利用技術支援拠点施設整備事業 等
- (5) 通常分 3, 6 9 9 百万円
- ・ラグビーワールドカップ 2019 推進事業
 - ・ゼロ県債の設定 等

②12 月補正予算(知事専決処分)(762 百万円)

財源[地方交付税 527 百万円、国庫支出金 235 百万円]

◇補正内容(主なもの)

- 鳥インフルエンザ対応関係 7 6 2 百万円
 - ・鳥インフルエンザ緊急防疫対策事業 等

③2 月補正予算(△62,003 百万円)

財源[県税等△11,227 百万円、分担金及び負担金△294 百万円、使用料及び手数料△175 百万円、国庫支出金△38,258 百万円、財産収入 88 百万円、寄附金 3,598 百万円、繰入金△35,176 百万円、繰越金 5,176 百万円、諸収入 1,106 百万円、県債 13,161 百万円]

◇補正内容(主なもの)

(1) 平成 28 年熊本地震への対応分

- ① 被災者の救済、生活支援
 - ・平成 28 年熊本地震復興基金交付金 1, 0 0 0 百万円
 - ・災害救助事業 7, 8 8 0 百万円
 - ・環境保全基金積立金 1, 6 6 6 百万円

- ② 産業復興支援
- ・中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業 27,450百万円
 - ・「がんばろう！熊本」観光復興事業 51百万円

- ③ 社会・産業インフラの機能回復
- ・国立公園満喫プロジェクト推進事業 228百万円
 - ・震災復旧緊急対策経営体育成支援事業 7,524百万円
 - ・土木関係災害復旧事業等 △41,536百万円
 - ・農林水産業関係災害復旧事業等 △17,579百万円

- ④ その他
- ・熊本地震追悼・復興祈念事業 5百万円

- (2) 通常分
- ・地域少子化対策重点推進交付金事業 45百万円
 - ・水産業競争力強化緊急施設整備事業 49百万円
 - ・地方消費税清算金 △9,425百万円

- (3) 国の第3次補正予算への対応分
- ・放課後子供教室一体型設備整備事業 17百万円

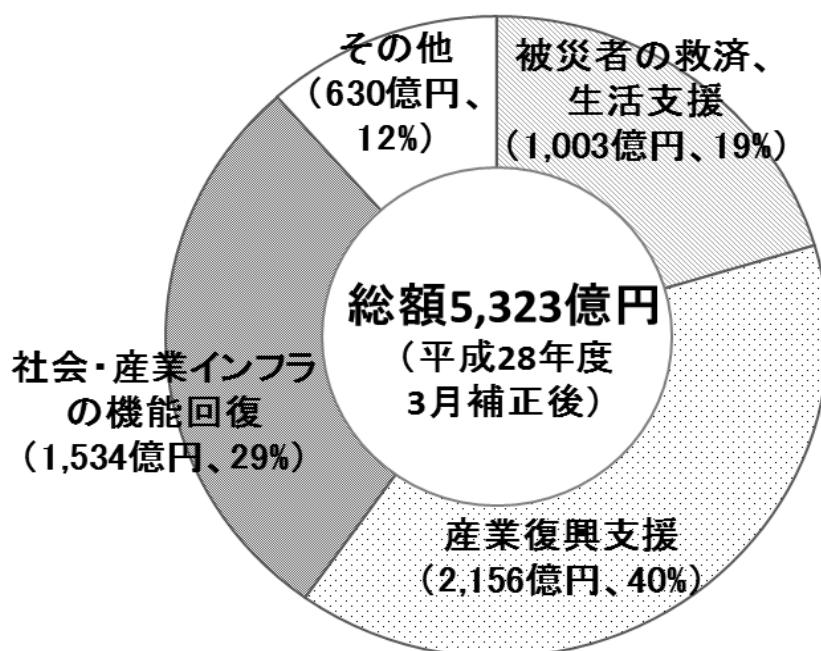
④3 月補正予算（知事専決処分）

財源[国庫支出金△270百万円、県債270百万円]

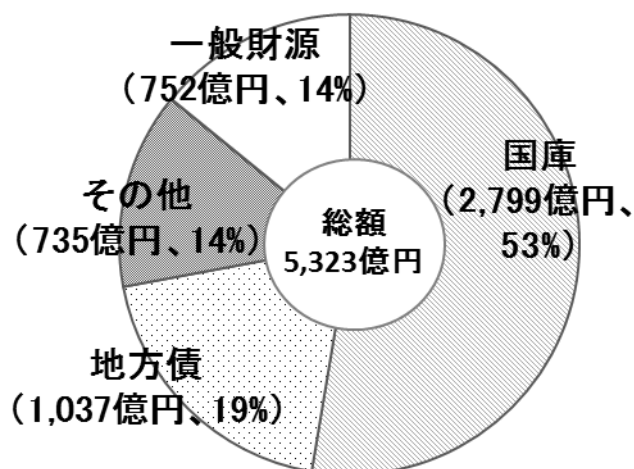
◇補正内容

- ・災害救助費の実績見込額減に伴う災害救助基金への積立て
- ・警察施設等の災害復旧事業の財源更正

(参考) 平成 28 年度の熊本地震関連予算 (一般会計) の概要



〈財源内訳〉



2 特別会計

特別会計は、下半期において、総額 31 億 41 百万円の減額補正をした結果、これを既定の予算と合わせると 1,690 億 79 百万円となり、前年度最終予算に比べ 512 億 2 百万円、43.4%の増額となっています。

なお、下半期における各特別会計の予算額は、付表 5 (59 ページ) のとおりです。